

第2次“育て八街っ子”読書計画～八街市子どもの読書活動推進計画～（案）  
に対する意見と市の考え方

対応項目

- A：意見を受けて加筆・修正したもの
- B：案に意見の考え方が概ね含まれていたもの
- C：案に意見の考え方が一部含まれていたもの
- D：案に意見の考え方を反映・修正しなかったもの
- E：その他の意見

	分類	意見の要旨	対応	市の考え方
1	第2次 八街市 子ども の読書 活動推 進計画 （案） p 27 第3章 4. 家庭、 地域、 学校及 び図書 館など におけ る連携 ・協力 の推進	（民間企業との連携） 自宅で読書を通じて子どもの情緒や感性を延ばす教室を開校している。その教室で行っている本の読み方を学ぶプログラムを図書館で実施されている読書体験を深める活動に活用するなど、図書館と民間企業が連携して子どもたちの読書活動推進を行えないか検討していただきたい。	A	<p>いただいたご意見の民間企業との連携については、『千葉県子どもの読書活動推進計画（第四次）』においても「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた連携”の中に「地域の人材等（司書・ボランティア・民間団体・民間企業）と連携し、活用すること」とあるように民間企業の活用の記載があること。また、本計画、”第3章 4. 家庭、地域、学校及び図書館などにおける連携・協力の推進”の中に「単独では実施や継続が困難な取り組みへのサポートや、新たな連携のコーディネートを積極的に行っていく必要がある」としていることから、下記項目を追加します。</p> <p>第3章 4. 家庭、地域、学校及び図書館などにおける連携・協力の推進</p> <p>（8）関係機関との連携事業〔図書館・関係機関〕</p> <p>ボランティア団体・民間団体・民間企業などが持つノウハウや人材を活用した取組みは読書活動を一層推進することが期待されます。子どもがより多くの本に出会い、読書体験をさらに広げられるよう、関係機関と連携し事業に取り組みます。</p>